

科目名	公衆衛生学						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
講義	必修	2	2年次	前期			
担当者名	城野 世津子	関連する資格	栄養士免許 必修 フードコーディネーター資格 必修				
<b>授業概要</b> 公衆衛生学の全体像を理解し、今日人類が直面している公衆衛生学上の諸問題を把握する。健康について社会・環境の面から多角的に捉える。そのために疫学および衛生統計を基礎として、各種の疾患をライフスタイルや環境との関わりから理解する。さらに身近な環境汚染について理解し、解決策を検討する。公衆衛生が他職種の人により支えられていることを理解し、栄養士の立場での対応を考える。							
<b>到達目標</b> 1. 公衆衛生学上の諸問題を把握する 2. 健康について社会・環境との関わりを理解する 3. 疫学、衛生統計の基礎を理解する			<b>成績評価方法</b> 定期試験、小テスト、授業内レポート、授業への意欲・態度による総合評価				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合(%)
定期試験（中間・期末）	○	○					70
小テスト、授業内レポート	○	○					20
宿題、授業外レポート							
授業態度・授業参加度			○		○		10
プレゼンテーション							
グループワーク							
演習							
実習							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1) 公衆衛生学の概念							
2) 環境保全① 生態系と人々の生活							
3) 環境保全② 環境汚染と健康影響							
4) 環境保全③ 環境衛生				小テスト			
5) 健康、疾病、行動に関わる統計資料① 保健統計							

6) 健康、疾病、行動に関わる統計資料② 保健統計	小テスト
7) 生活習慣の現状と対策（課題） 食習慣調査	
8) 主要疾患の疫学と予防対策①	
9) 主要疾患の疫学と予防対策②	小テスト
10) 健康状態・疾病の測定と評価①	
11) 健康状態・疾病の測定と評価②	小テスト
12) 保健・医療・福祉の制度①	
13) 保健・医療・福祉の制度②	
14) 保健・医療・福祉の制度③	小テスト
15) まとめ	小テスト
授業外学習	
毎回の講義範囲について予習・復習を継続すること。 最新の公衆衛生に関する情報を意識すること。	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
「社会・環境と健康」 武山英磨・中谷弥栄子著（第一出版） 「国民衛生の動向」（厚生労働統計協会）	公衆栄養学
備考	